

# 広報かがわ

第66号

発行所  
香川自治会  
広報委員会  
中央タイプ印刷

昭和57年4月30日現在  
香川の総世帯数  
2243世帯  
(第1) 47組 491世帯  
(第2) 70組 694世帯  
(第3) 47組 466世帯  
(第4) 69組 592世帯

## みんなの力で

## 環境を守ろう

### 57年度活動計画きまる

五月十六日評議員会が開かれ57年度の活動案、予算案が承認されました。

### 基本目標

香川地区はここ数年、乱開発によって環境が乱れ、悪化の一途をたどっていることは、「明るい、住みよい香川」を目指す住民にとって重大な問題である。

これは自治会組織と地域住民とが、お互いに理解、協力し合えば解決の見通しのつかぬことと思考される。

そこで親睦とふれあいを一層緊密にする方策をとりながら、将来に禍根を残さぬよう、前年度からの申し送り事項を尊重しつつ、諸問題の解決を計るために出来る限りの努力をする。

### 事業の具体策

一、会館修理は本年度末でない補助金が見つからないので、本年度末までは何らかの方策を見出す。

一、舗装、下水等未解決の部分積極的に工事の促進をはかる。  
一、防災組織と施設については前年度に新設強化されたが、本年度は更に一層の充実をはかる。  
一、毎年行われる各団体の諸行事については、例年通り積極的に協力する。



### 自治会役員

- 青山(広報) 岡本(第四)
- 深井(環境) 熊沢武(第三)
- 熊沢(環境) 池田(会長)
- 青木(総務) 池田(会長)
- 飯島(会計) 神部(第二)
- 鍋谷(会計) 原田(第一)
- 岩田(文化厚生)
- 熊沢茂(消防)

### 各部の活動

#### (町内会)

- 一、防災部町内組織の強化
- 一、環境整備の充実
- 一、町内会組織の活用と充実
- 一、町内入居、転出者の把握
- 一、体育大会への協賛
- 一、掲示板の整備

#### (環境整備)

- 一、防犯灯の調査及び設置
- 一、ゴミ処理対策
- 一、安全対策整備
- 一、道路補修ヶ所の点検
- 一、通学路の点検整備
- 一、カープミラーの新設
- 一、衛生管理と環境の向上
- 一、駅前清掃

#### (文化厚生)

- 一、香川文化祭の開催

- 一、図書購入と読書PR活動
- 一、盆おどりの主催
- 一、映画会の開催
- 一、(広報)
- 一、広報かがわ発行(年五回)
- 一、広報活動
- 一、(消防)
- 一、火災消火活動
- 一、災害対策、組織整備
- 一、定例訓練及び研修会
- 一、火元立入検査
- 一、街頭消火器設置計画
- 一、水質検査(井戸水)
- 一、消火器の販売に注意

### 市への要望事項

- ◇道路舗装と補修
  - 一、香川四六六 相沢宅より西へ(一五〇m)
  - 一、香川三六七 碓宅より南へ(五〇m)
  - 一、香川一五六一 齊藤宅より岩口宅(一〇〇m)
  - 一、香川二一九 山本宅より美沢工務店前(五〇m)
  - 一、香川五〇四 飯田宅より東へ(一五五m)
  - 一、香川一八七二 山崎宅より渋谷宅補修(二〇〇m)
  - 一、香川一三〇六 岡本宅より熊沢宅補修(一五〇m)
  - 一、香川自治会館の左右(ホープ理容/光屋ショップ)の間 四m幅を五mに舗装

### 市への

### 要望事項

#### ◇道路舗装と補修

- 一、香川一五九 北畑宅東側電柱なし
- 一、香川五一二 熊沢宅北側電柱番号 四九四
- 一、香川五〇八 池田宅北側電柱番号 四九二
- 一、香川五六七 秋葉宅前
- 一、香川八八〇 卯野宅北側

- 一、電柱番号 一七四
- 一、香川四八六 新倉宅電柱番号 一七二
- 一、香川二八二 香川屋菓子店横 電柱番号 六〇八
- 一、香川二七七 亀井宅前電柱番号 九
- 一、香川三三七 大場宅前電柱番号 三三三

### ◇カープミラーの新設と取替え

- 一、香川一〇一一、高野利昭宅横
- 一、香川九六 鈴木宅前
- 一、香川二五〇 鈴木宅前
- 一、香川一二四六 熊沢宅前
- 一、香川一一五八 渋谷宅前
- 一、香川二一九 木田宅前(取替え)
- 一、香川一二〇六 浄心寺前

## 57年度役員紹介

### 顧問

- 亀井隆義
- 熊沢晶
- 亀井精一
- 会計監査
- 杉井真一
- 柳川治郎

### 町内会役員

- (第一) 町内会長 原田 実
- ・ 総務 大房三郎
- ・ 会計 佐藤 実
- ・ 文化厚生 野中未春
- ・ 環境整備 安江富郎
- ・ 地区会計 西山博克
- ・ 地区会計 高須義章
- ・ 地区会計 坪井亀太郎
- ・ 地区会計 鳥海忠次
- ・ 評議員 清田幸夫
- ・ 評議員 安齊ねほ子
- ・ 福井嘉清
- (第二) 町内会長 神部 源
- ・ 総務 小野新吉
- ・ 会計 鍋谷 清
- ・ 文化厚生 岩田 実
- ・ 環境整備 飯尾道子
- ・ 環境整備 関野考一
- ・ 柳沢壮一
- ・ 柳沢壮一
- ・ 柳沢壮一

### ◇横断歩道の標示

- 一、香川一三九六 熊沢勝司宅前

### ◇下排水

- 一、南下排水路早期差工の促進
- 一、駅南側自転車置場周辺の排水について



評議員の皆さん

- 国力 政雄
- 大野美恵子
- 松浦勝雄
- 評議員 大宮義勝
- 伊藤光二
- 谷脇 宏
- 沓沢ミヤ
- (第三) 町内会長 熊沢武光
- ・ 総務 新倉常寿
- ・ 会計 坂田成子
- ・ 文化厚生 熊沢雪子
- ・ 文化厚生 熊沢悦子
- ・ 川島殊
- ・ 環境整備 熊沢悦子
- ・ 川島殊
- ・ 三川島利一
- ・ 齊藤徳二
- ・ 地区会計 熊沢美倫
- ・ 岡本房男
- ・ 評議員 坪田種男
- ・ 寺田慎一
- ・ 重田正吉
- (第四) 町内会長 岡本貞雄
- ・ 総務 石塚良雄
- ・ 会計 飯島修司
- ・ 文化厚生 三橋俊男
- ・ 文化厚生 山本日出子
- ・ 福岡はる
- ・ 環境整備 羽田野 守
- ・ 環境整備 花上育男
- ・ 関口武久
- ・ 増田源治
- ・ 鈴木邦春
- ・ 三輪義弘
- ・ 評議員 中川文和
- ・ 辻岡 繁
- ・ 岩口鉄男
- ・ 熊谷重郎



昭和57年度予算(案)

昭和57年5月16日

会計委員会

Table with columns: 科目, 予算額, 摘要. Rows include 収入の部 (収入), 支出の部 (経常費, 事業費), 積立金, 予備費, 合計.

Table with columns: 科目, 予算額. Row: 積立金 自治会館償却引当金.

自治会館特別会計(案)

Table with columns: 科目, 予算額, 摘要. Rows include 収入の部 (会館使用料, 自治会の使用料, 雑収入), 支出の部 (会議費, 水道光熱費, 消耗事務費, 報酬・手当, 備品費, 清掃費, 維持費, 雑費), 合計.

計画的な町づくりを望む

渡利千秋

香川の住みごころはどうか? と問われると「住めば都です」とこたえます。住みよいくことは、二つあります。

とです。二つは、精神的に住みよいくことです。困ったときに互いに助けあえる近所つき合ひ、日常の楽しいおつき合ひで心なごむことです。

土地区画整理事業を、地権者の方々の協力で実施することにより、都市機能を備えた町が香川に実現することを望みます。

野鳥に憩いの場を 清野藤七 二月頃になると茅ヶ崎市北端の香川にも、野鴨が飛来してきます。数えてみると二十五羽、それも相模線香川駅近くのタンポです。

は有名です。ところが茅ヶ崎市内の、それも香川の人通りのある熊沢賢蔵様宅前の水たまりのタンポで、見なれた者は単に今日何羽いるか位で通り過ぎますが、野鴨は折角の安住の地を心ない者のいたづらで、一羽も寄りつかなくなるのが心配です。

自治会日誌

Calendar table for the council activities. Columns: Date, Activity Name, Location. Includes dates from 4月4日 to 9月12日.

本年度よりバレーボール、バトミントン教室に加え、インディアナカ、フォークダンスの二つの教室を追加します。同時に二教室を開催しますので、どちらでも自由参加できます。



### より住み良い町に

梅本寿子

この香川に転居してまいりましてから三年たち、おかげさまでご近所の皆様と親しくしていただき大変ありがたく存じております。

やはり住み良い環境とは「遠い親戚より近くの他人」と申しますように、ご近所の方々との心暖まるおつきあいがなにもまして一番かと存じます。それにはまず、香川の皆様方が積極的に香川の年中行事に参加して交流の輪を広げていくことが大切ではないかと思ひます。

また遊びざかりの子供達にとっては、都内から比べると自然には大変恵まれている様に思ひますが、逆に児童数が多い割には学校が少ない様に思われます。プールや児童公園(遊技施設)の完備された公園及び図書館のないことが不思議でなりません。本当に残念に思ひます。

次の環境の整備についても  
一、下水道の完備、都市ガスの誘致  
一、街灯の増設  
一、ゴミ収集日の増加  
等、よりよい生活を向上する為に必要な事項ではないかと思ひます。是非実現できるような切望いたしてあります。

### 温かな人間関係の

### 続く町に

柳沢宗一

私が香川に住み十五年たちました。

当時は夜になると街灯も少なく、不便な所に来てしまったと思つておりましたが、現在道路も街灯も整備され、駅舎も新築され、見違える程住みよい町になりました。

私も当地に来て、多くの方と出会い、知り合つて、香川の皆さんの心の温さを受け現在に至っております。これからも香川

に住む私達の生活環境を改善するため、交通・文化・教育・福祉・防犯と、一人一人が出来る事から始める事が大切だと思ひます。

人生は出会いからと申します。香川で出逢つた私達が協力して、住みよい香川にするため環境をまもり、人間関係の温かさ、誠意がいつまでもなくならない町であつてほしいと思ひます。

### より活性化された

### 自治会活動を

野溝武彦

「住みよい香川にするための課題を、どう受け止めるべきか? 私は正直いつて迷つた。それは、現在の香川が私にとつ

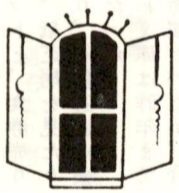
して発現されなければ、生き生きとした活動にはなり得ないと思ふ。

多くの場合「自治会がどうもよくわからない」ということが言えるし、また自治会が、身近なものに感じられないというところもある。個人個人にとつて、あまり必要性を感じられないのである。それは駅前や、公共広場の美化運動などを見れば一目瞭然であろう。まったく他人事なのである。

私も青少年広場に何回かサツキを植えたのだが、それがいつの間にか無くなつてしまつてゐる。今、そのことを嘆いてみても仕方がないが……  
「自治会活動を活性化すること」即ち、地域住民が参加できる自治会にすることに、香川を自分達の「まち」として



# 明るい住みよい町 香川に



ものではなく、何気ない世間話や、昔話のはしりからうかがい知るものですが、こうした「智慧」こそ、今いちばん失なわれてしまつたといわれる「地域の持つ教育力」の基盤をなすものだと思ふのです。

特に私は一人暮らしのお年寄りをお訪ねする機会が多いのですが、こうした方々は、あまり人との接触がなく、せつ々しい「智慧」が生かされない状態であらう。香川の中にもっと普及させよう。香川の中にもっと普及させよう。香川の中にもっと普及させよう。

小和田公民館では老人会の集まり、ダンスをしたり、版画や絵を描いたり、専門の職員が親切なかかわりのもとに、実にさまざまな活動がお年寄りによつて行われ、ロビーでは若い人や子供と、おしゃべりに花を咲かせている姿をよく見かけます。お年寄りに限らず、この香川にはいろいろな分野で活躍されている方が、たくさんいらっしゃいます。そうしたら身近な方々から、教えていただくことができたらどんなに素晴らしいか、また、そうした地域の財産を、次の世代に引きついでいくのが私達、母親の役目ではないかと思ひます。

認識を得られるような努力をす以外にないような気がする。

### 次の世代のために

公民館を

永峰千尋

私は小さい頃に母を亡くして祖母に育てられた時期があつたせい、お年寄りの話を聞くのがとても好きで、香川へ来てから今まで、ずいぶんたくさんの方にお話を聞かされました。そして、どの方からもそれぞれにたいへんな時代をいかに生きてこられたか、生きることに「意味」と「苦しみ」を乗り越える「智慧」と「教養」を、体験を通して分けていってほしいという気持ちが身構えて教えるという気持ち

町づくりは  
住民の交流と連帯から

松本明男

私達住民にとって、生活の拠り所であり、人生の重要な場となつてゐる香川。この香川をより住みよい、人間のぬくもりが伝わる地域社会にして行くにはどうしたら良いか。

昭和三十〜四十年代の高度成長期にかけて、ベット・タウンとして急膨脹した香川は、生活排水、道路舗装、公共輸送網、文化施設など生活環境整備の面で大きく立遅れており、首都圏の僻地的体質を残している。

八〇年代から二十一世紀にかけて、より住みよいコミュニティ、香川を作つて行くためのシナリオを考えてみるのも意味のあることではないだろうか。

八〇年代は「人生観、生活観が改めて問ひ直される時代」といわれているが、とりわけ生涯教育が重要になって来る。

心身の老化を防ぐための自己鍛錬型のスポーツ、多様さと深味のある趣味や各種の鑑賞、教育など「教養型ライフ・ワーク」へのニーズが高まる。この点では、地域住民の参加と協力による「手作りの地域学習」の必要性が高まつてくるだろう。

れに体得した得意の分野や経験、知識を交流し、啓発し合うことが、心の垣根を取り除き、地域の連帯の絆を強めるのに役立つ。地域共同体を人間の営みの基本と考える西欧社会では、広場(フォーラム)の存在が大きな意味を持つてゐる。フォーラムは、ただ単に公園や広場、遊び場といった物的施設に限らない。人々が、趣味、学習、情報など多様な、多面的な人間交流の場を持つことである。

それには、公民館のような地域社会の交流の拠点作りや、各種の自主的な催しを具体化して行くためのリーダー、人材の発掘など地域文化を担つて行く「シカケ」(仕掛け)が必要になつてくる。

災害対策と環境美化への努力も、住みよい地域社会を守るためのもう一つの大きな課題だが、東海大地震など天災から住民の生命と財産を守るには、いざというときに備へての自主防災体制の強化と地域ぐるみの参加協力が必要である。町並みの美化や生ゴミの処理についても、自分達の住む地域社会の環境保全は自からの手で、という節度をお互に考えてみたいものだ。

### 俳句

### 茅の花会

日の没るや指の跡ある今年竹  
皮を脱いだばかりの ういう  
が、ほの暗い中に艶めく。

坂ゆるくなりたり風の花卯木  
急坂にあえいでいたが、よう  
やく楽になつてほつとした目に  
花卯木が美しい。

選者 平塚 司郎  
さまざまな芽を吹く山を歩きけり



### おじやまします

#### 池田自治会長を訪ねて

今年度の自治会活動が初まっ  
てから二カ月、なにかとお忙し  
い会長さんをお宅に訪問しま  
した。

「自治会長を受けられてから、  
私達が知る限りでもお忙しくて  
席の温まる暇もないと思われま  
すが、会長の椅子の座り心地は  
いかがですか？」

「自治会長というのは、小使  
いですがね、大変ですよ。  
今までおやりになった方のご苦  
心が見ているのとやってみる  
のでは違いますから、経験し  
てみて初めてわかりますね。  
それでも、代々の会長さんもそ  
うだったのではと思われませんが、  
私も有能なスタッフというか町  
内会長さん初め、各係の方々  
がおりますので、安心というか、  
やりやすいのではないかと、う  
れしく思っています」

「自治会の組織とは？」

「各組の組長が評議員を選び、  
組長と評議員が町内会長を選出  
します。町内会の委員及び地区  
会計は、町内会長、評議員、組  
長が選出、自治会長は町内会長  
が選出するわけですが、無論、  
前任者の方と相談して決められ  
るのですから、皆さんの考えが  
集結されたものと思っています」

「子供の心を育てよう」

「教員生活が長いとお聞きし  
ましたが？」

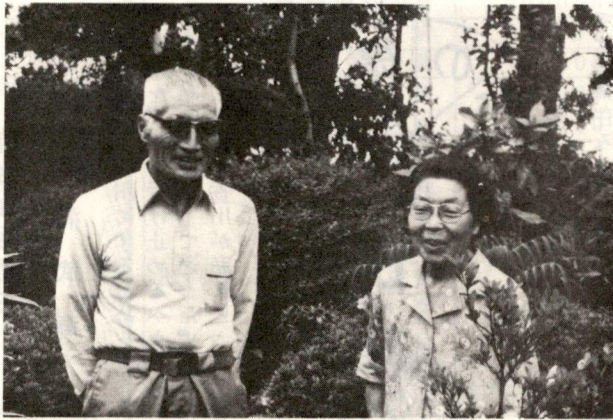
「四十一年間です。私は鎌倉  
にあった神奈川県師範学校を出  
て、戸塚の大正小学校の教師  
になりました。そして、松林小  
より松林中まで、小、中学校等、  
八校を渡り歩かされました。で  
も経験というのは大切ですし、  
大勢の知人もでき、そういう面  
では良かったと思います。」

「教育の話になりますか、皆さ  
んは成績のことを心配されます  
が、子供の成績は学校の勉強の  
成績であって、それが社会へ出  
てから同じとは言えませ  
ん。子供にもその子なりに特  
長がありますし、一人として切

りすてよい子などおりません。  
私も同窓会へ招かれて出席し、  
その子、その子により、社会に  
出ているのでびっくりするこ  
とがあります。またその立場に  
なると、必要に応じて勉強しよ  
うと思えばできないことはあり  
ません。無論、学生のうちは勉  
強しなければいけません。お  
母さん達も学校の成績ばかり気  
にならず、それより「心」を  
育てていただきたいと思いま  
す」

「ところで、お生まれは？」

「大正三年三月一日です。  
父親が、おぼえやすいように日  
付けを少々変えたようです」



「戦前は小作に出したり、作  
男などがいてやっていたけれど、  
父親が昭和十八年に教員をやめ、  
その頃は供出が盛んだったので  
季節労働者を大勢頼んでやって  
いました」

「お父様も、ご病気で三年も寝  
たきりになってしまい、奥様が  
四人の子供さんを育てながら、  
病人のお世話はもとより、農業  
をやっていたらという。三男

#### 一女の子供さんも皆成人され、 近くに住んでいられる」 「自治会を窓口」

「ずっと香川に住まれて、そ  
うつり変りをご覧になりどの  
ように思われますか？」

「良い面もありますが、失わ  
れたものもたくさんあると思  
いますね。環境の面では、子供  
の遊び場が無くなりました。でも  
それは、皆さんが大勢増えた  
ということの方がいいのですが、  
乱開発は困りますね。代々の自  
治会長さんが、その問題を取り  
上げていたのですが、地主は土  
地を売ってしまったから、わ  
からないのですが、市と業者が  
承知してやるのですから、隣り  
近所の人達が、それと知ったら  
やる前に「それは困る」と、町  
内や自治会に申し出て下されば  
開発は仕方がないが、以  
前から住んでいる人に迷  
惑の掛らぬようにとか、  
早期に手をうつこともで  
きると思います。」

「今朝も市役所から、問  
い合わせがありました。問  
いろいろなご要望があり  
ましたら組長さんや、町  
内会長さんに申し出て下  
さい。こちらから市の各  
係に連絡しますので、お  
気軽に自治会を窓口にし  
ていただきたいと思いま  
す」

最後に抱負を：  
「代々の会長さん方も  
「住みよい香川にするた  
めに」と苦心されてきた  
が、香川に住んでい  
る人達の、お互い同士がふれ合  
いをもつていただきたいと思  
います。近頃は、同じ組でも隣り  
近所の付き合いが薄れていま  
す。普段はよくても、災害など  
大事の場合はそういう団結が必  
要になると思います。身近かな  
ことから始めて、住みよい香川  
にするために、皆さんも協力し  
ていただきたいと思います。そ  
して自治会の活動が、その「ふ  
れ合い」の助けとなるよう、さ  
らに工夫できるのではないかと  
考えています」

四月二十四日、自治会館にて  
「かがわ文庫まつり」が行な  
れた。II写真

好天に恵まれ、おでん、ジュ  
ース、綿アメにキャンデーネッ  
クスやポシエットと、食券売り  
場は大賑わい。紙芝居を見たり  
折紙を折ったり、子供達には楽  
しいひとときだった。

なお、かがわ文庫は昨年まで  
総務委員会の所属だったが、今  
年度から文化厚生委員会に移り、  
これからの充実した活動を期待  
されている。



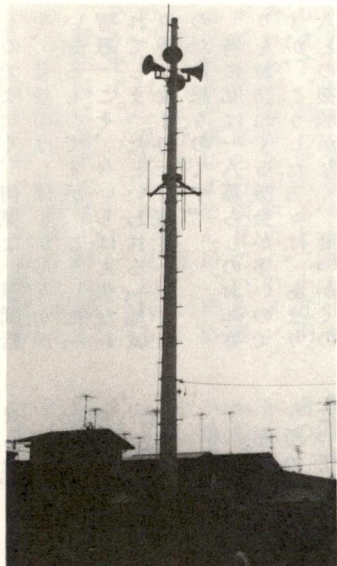
#### 文庫まつり

「お諏訪様のお祭り」は、うっ  
とうしい梅雨明け間もない、田  
植も済み、二番一田の草とり」  
も終え、夏本番となった七月二  
十七日である。しかも小学校の  
夏休みにも入った直後(戦前は  
七月二十五日が第一期終了式  
)であった。浜降祭の七月十五  
日は神輿もない香川のこともた  
ちは、お祭りばやしにあおられ  
て、「早く夏休みになればよい  
」と一日千秋の思いで待ちこが  
れたものだ。娯楽はこれといっ  
てない農村のこともとって「  
馬蹴洗い」(まぐわあらい)から  
訛ってまんがあら、まんがあら  
れえ)の七月始めの祭はやしの  
太鼓の音が、青田の上をひびき  
渡ってくる、夏休み前の短縮  
授業のせいもあって、太鼓の音  
が聞えると、かばんを座敷に放  
り出し、その音のする方へすっ  
飛んでいったものだ。香川  
の歩み「お祭り」と祭りばやし  
より抜粋

六月の映画会  
六月十九日(土)

いたずらはやめて!

防炎無線塔が「チサン第二公  
園」に取り付けられ、正後のチ  
ヤムがなっております。II写真  
また年内には第四町内会にもう



#### 題名 午後二時より四時まで 舌切り雀

「お諏訪様のお祭り」は、うっ  
とうしい梅雨明け間もない、田  
植も済み、二番一田の草とり」  
も終え、夏本番となった七月二  
十七日である。しかも小学校の  
夏休みにも入った直後(戦前は  
七月二十五日が第一期終了式  
)であった。浜降祭の七月十五  
日は神輿もない香川のこともた  
ちは、お祭りばやしにあおられ  
て、「早く夏休みになればよい  
」と一日千秋の思いで待ちこが  
れたものだ。娯楽はこれといっ  
てない農村のこともとって「  
馬蹴洗い」(まぐわあらい)から  
訛ってまんがあら、まんがあら  
れえ)の七月始めの祭はやしの  
太鼓の音が、青田の上をひびき  
渡ってくる、夏休み前の短縮  
授業のせいもあって、太鼓の音  
が聞えると、かばんを座敷に放  
り出し、その音のする方へすっ  
飛んでいったものだ。香川  
の歩み「お祭り」と祭りばやし  
より抜粋

「一基たてられます。災害の時、  
正確な情報が提供される大事な  
塔です。ところがその塔によじ  
登ったり、ボール、石など投げ  
る子供がいる  
ようです。  
各ご家庭では  
この趣旨を説  
明して、いた  
ずらしないう  
う、注意して  
ください。」

#### 計報

4月7日	第3町内会	3組
4月7日	増田哲次郎殿	88才
4月7日	第4町内会	27組
4月10日	三橋寿美子殿	58才
4月15日	第4町内会	3の4組
4月15日	渡辺菊野殿	78才
5月7日	第3町内会	1組
5月7日	高橋茂留殿	59才
5月19日	第3町内会	6組
5月19日	池田千代春殿	80才
5月19日	山口忠殿	73才
5月19日	第1町内会	12の1組

謹んでお悔み申し上げます。

#### 編集後記

越後屋に衣さく音や更衣  
其角

さわやかな風に更衣の季節に  
なりましたが、洋装の多くなっ  
たせいか、あまり感じられなく  
なりました。それでも中学生や  
高校生の登校時に合うと、ま  
ぶしいようなワイシャツの白さ  
に、ああ六月だな、と更衣の句  
を思い出します。

新メンバーによる66号を、お  
届けします。ニュース性がな  
いの「香川ニュース」とは？  
と以前の担当の方々からの指  
摘もあり、「広報かがわ」と変  
更し、自治会の書記をお願いし  
ている遊部敬子さんに書いてい  
ただきました。

「明るい住みよい町香川に」  
するための「私の提案」は、毎  
号続けたいと思います。  
一人でも多くの方に自治会活動  
に参加していただくため、広報  
では皆様の投稿、写真などに  
る御協力をお願いいたします。

広報委員

第一 越本通子 61-146  
第二 飯尾道子 61-104  
第三 青山淳子 61-937  
第四 手嶋弘子 61-949  
第五 山本日出子 61-950  
第六 福岡はる子 61-944

次号は九月一日発行予定です。